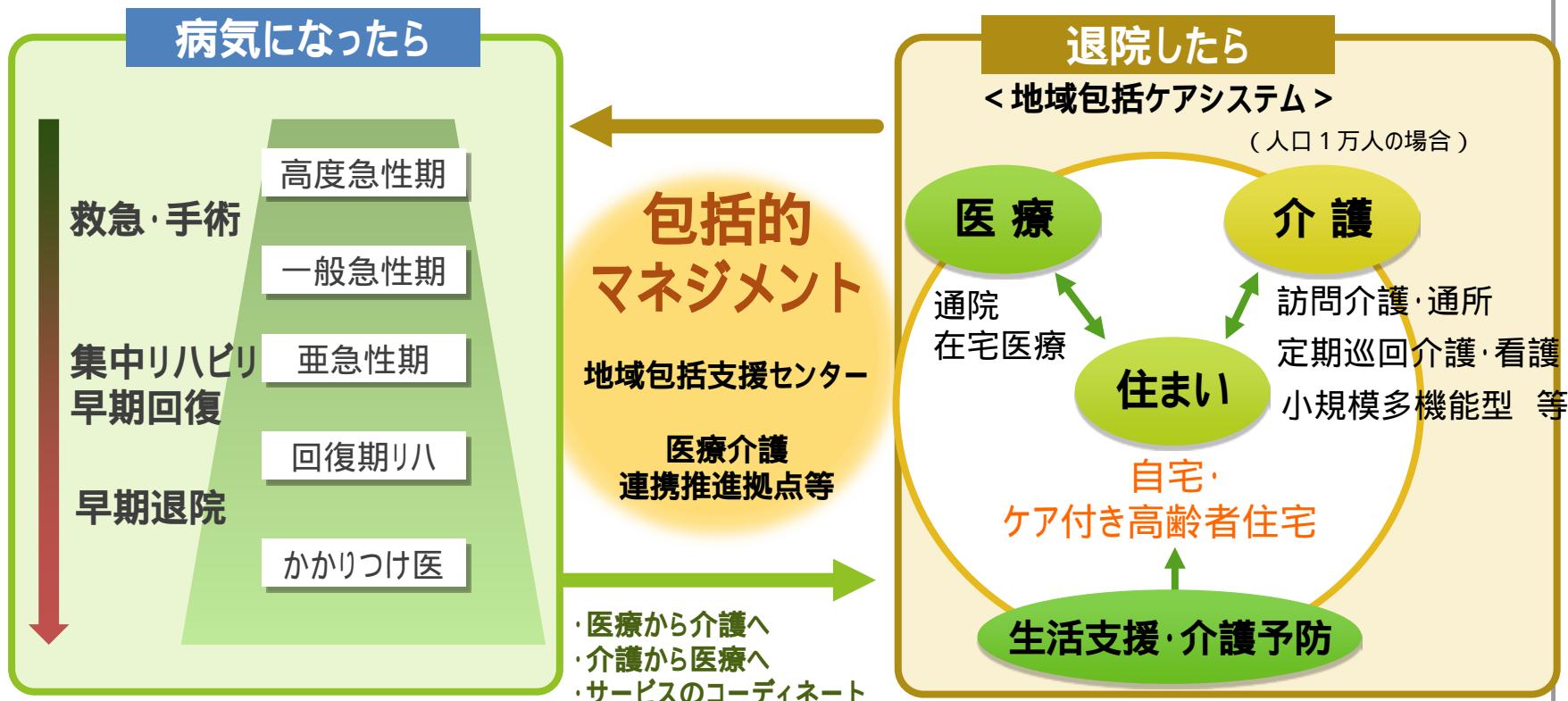


医療・介護サービス保障の強化

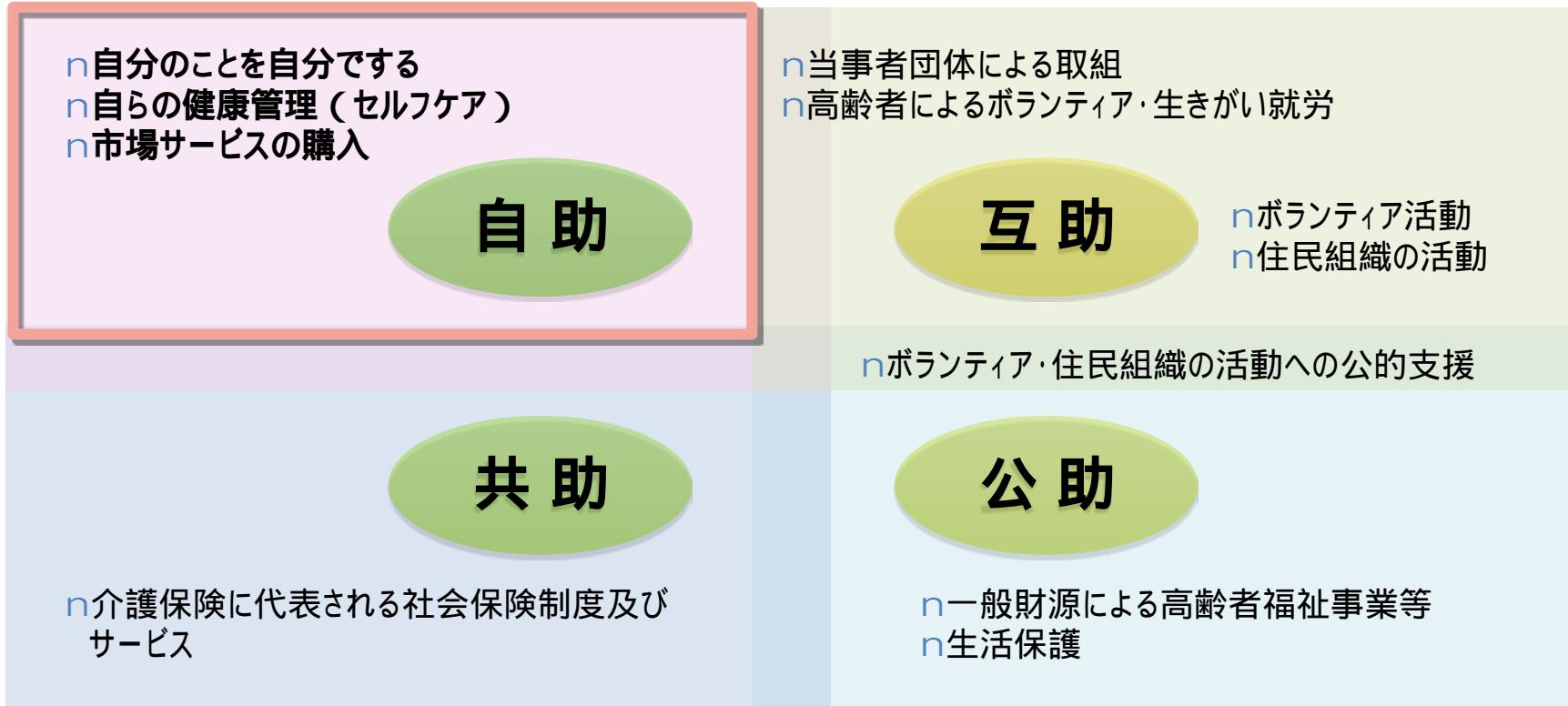
改革のイメージ

病床機能に応じた医療資源の投入による入院医療強化
在宅医療の充実、地域包括ケアシステムの構築

どこに住んでいても、その人にとって適切な
医療・介護サービスが受けられる社会へ



「自助・互助・共助・公助」からみた 地域包括ケアシステム



- 費用負担による区分
- 時代や地域による違い

和光市とはどんな所？



和光市 わこうし

都道府県	埼玉県
面積	11.04km ²
総人口	80,546人 2016年3月31日
隣接自治体	埼玉県：朝霞市、戸田市 東京都：板橋区、練馬区

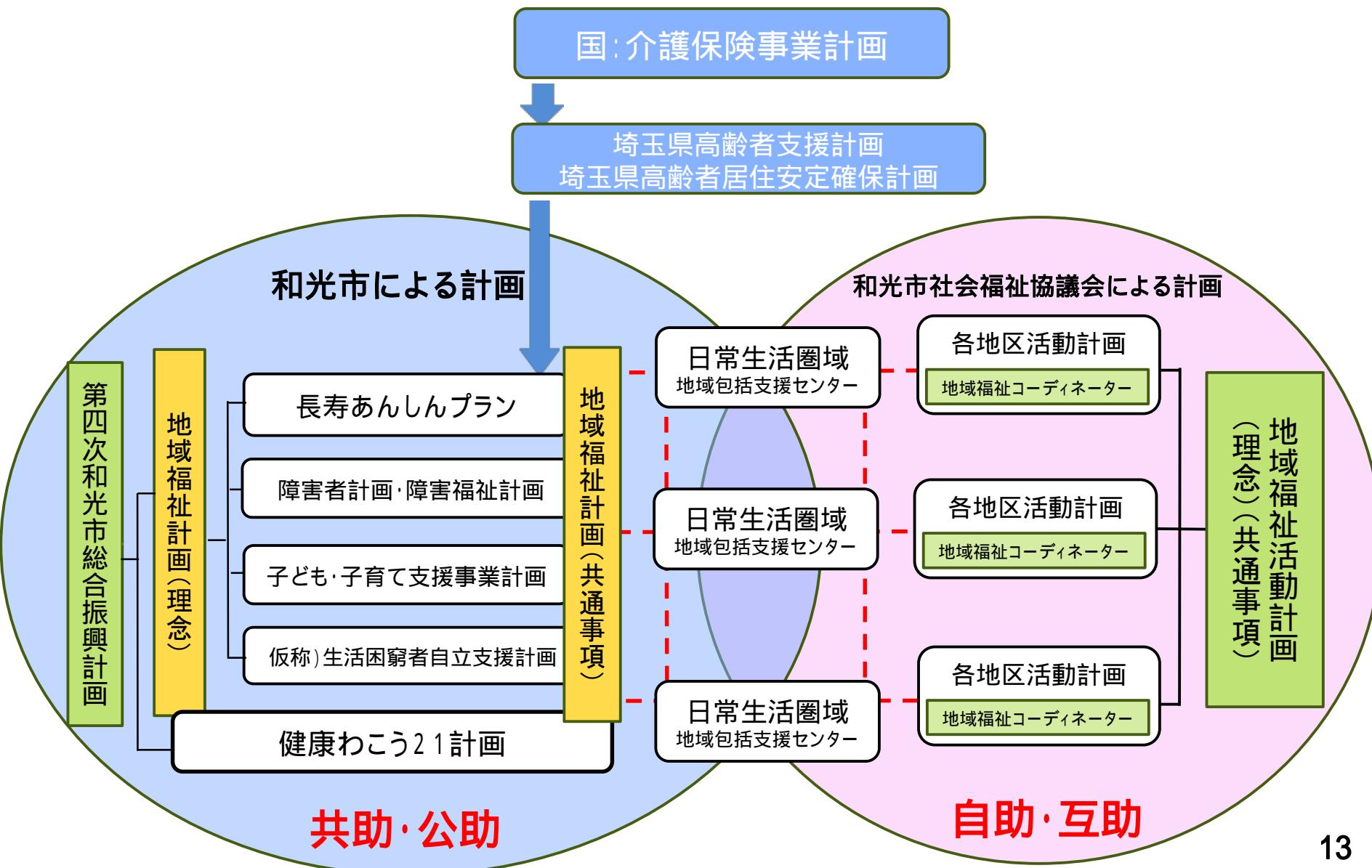
和光市

高齢化率：17.4% (H28年3月末)

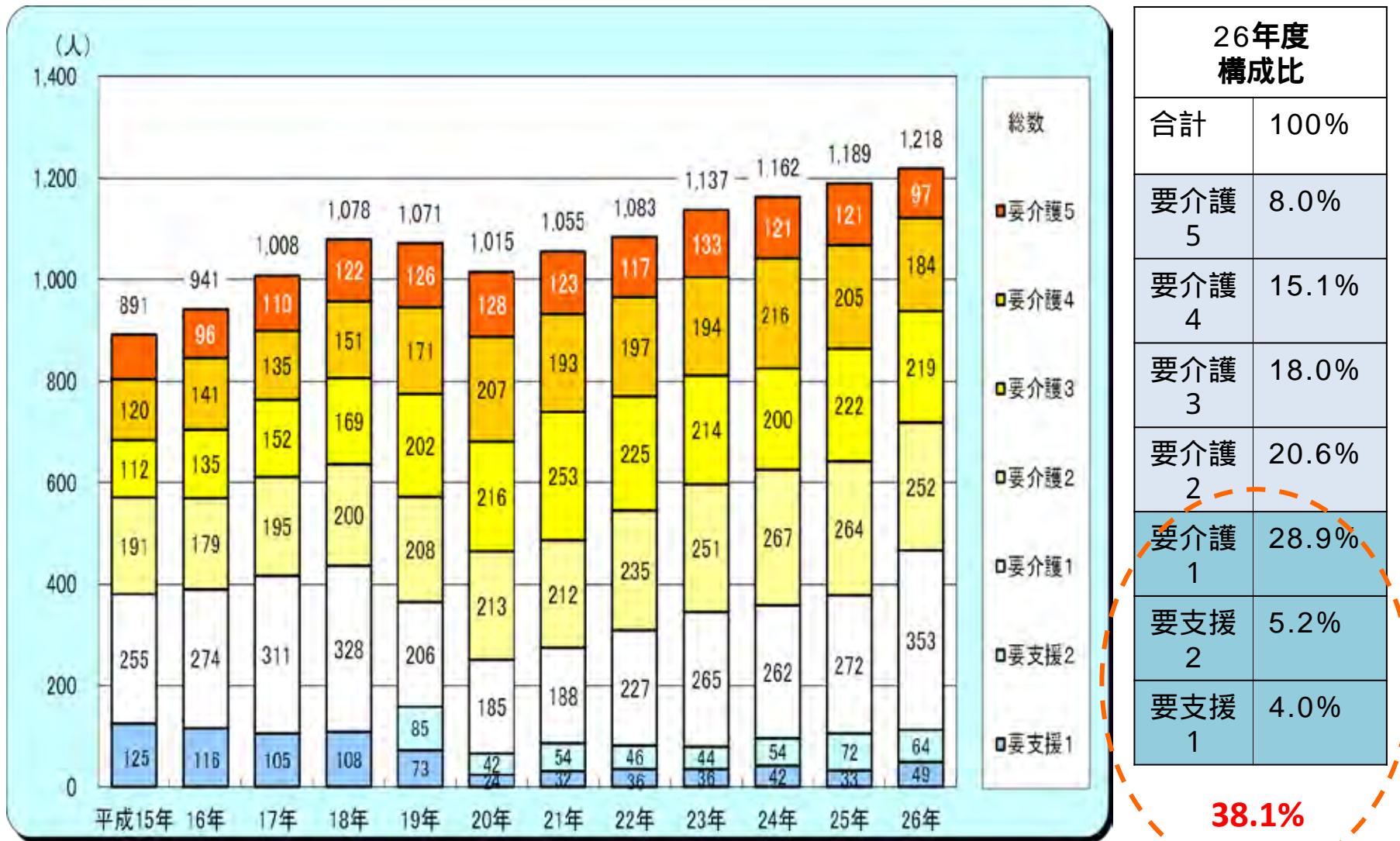
和光市の地域包括 ケアシステム

~日常生活圏域のニーズ調査から介護予防の取り組み~

和光市の保健福祉諸計画の整合性

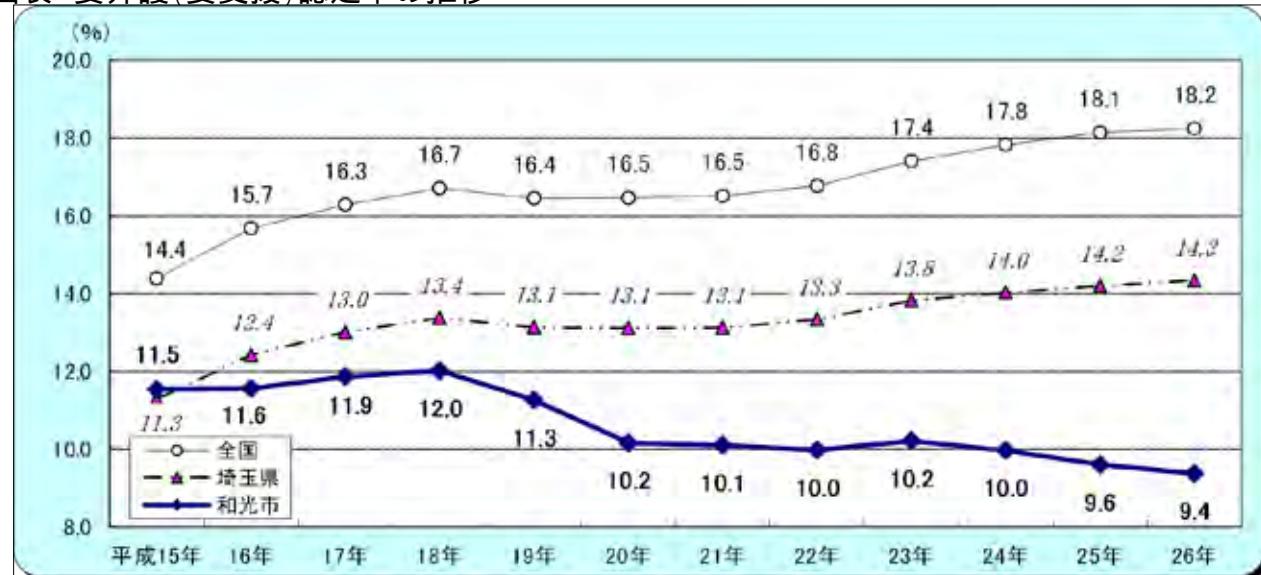


和光市の要介護（要支援）認定の状況

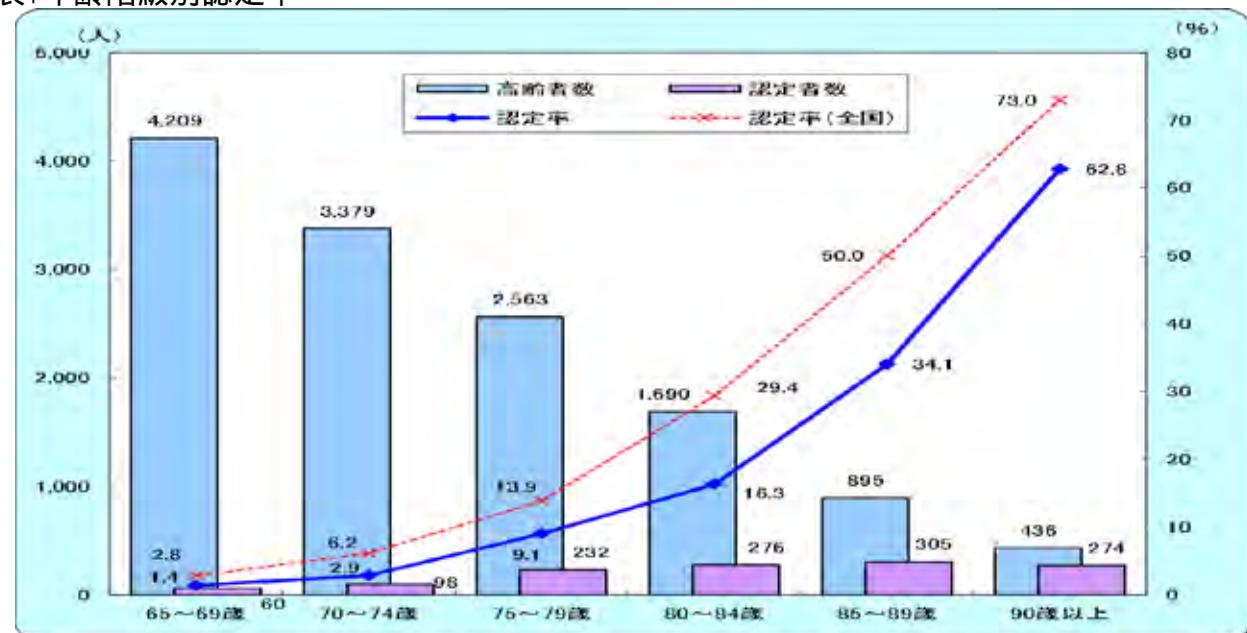


介護予防の効果と市民理解(和光市)

図表 要介護(要支援)認定率の推移



図表: 年齢階級別認定率



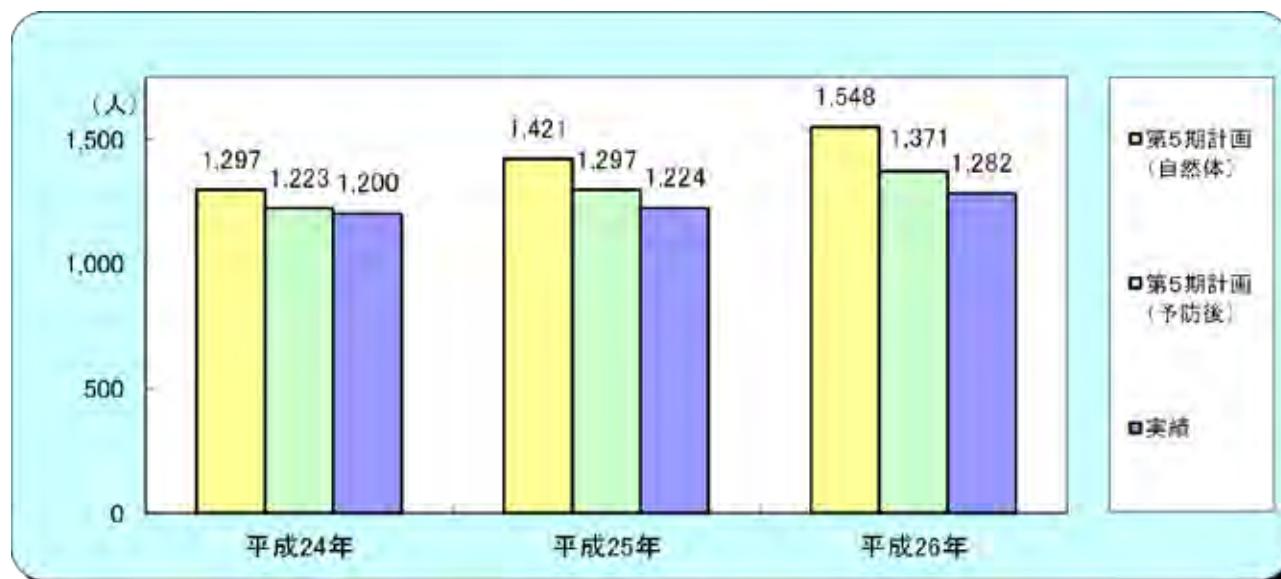
本市では、H15より全国に先駆けて実施している介護予防の効果により要介護認定率は低く安定している。第5期中は減少傾向となっている。

特別給付等の投入効果
地域支援事業の効果等
和光における自立支援型
マネジメントの効果が顕著
に現れたと考察する

また、5歳刻みの各年齢別
階層においても認定率は全
国を下回っている。とりわけ
80～89歳以上では、10%以
上低率となっている。

介護予防の効果と認定者推計

図表 5期 認定者数の推移(計画と実績の比較)



図表 第6期 要介護(要支援)認定者数の推計(自然体→予防後)

区分	自然体			予防後		
	27年度	28年度	29年度	27年度	28年度	29年度
要介護(要支援)認定者数	1,369	1,441	1,520	1,342	1,411	1,490
要支援1	53	56	59	52	54	57
要支援2	76	80	84	77	81	86
要介護1	371	390	411	396	416	437
要介護2	295	312	329	304	322	339
要介護3	235	247	263	216	227	241
要介護4	211	222	233	188	197	208
要介護5	128	134	141	109	115	121

和光市の第6期保険料

第5期

- 月額基準額 4,150円

第6期

4,228円 (+ 78円)

- 介護予防等の実績からの成果となった介護予防・居宅介護率等の効果を勘案した認定者数及び費用推計から

・第4期の全国平均は 4,160円！

・第5期の全国平均は 4,972円！

・第6期の全国平均は 5,550円程度

(財務省試算 平成27年1月11日報道より)

和光市の地域包括ケアシステムの構築

マクロの
計画策定
(市役所)

高齢者個別の課題及び地域の課題を把握（圏域ニーズ調査等）

介護保険事業計画等へ反映

地域包括支援ネットワーク（　）を構築

（　）「わがまち」の高齢者等の課題解決を図る支援基盤



ミクロのケアマネ
ジメント支援
(地域包括)

和光市コミュニティケア会議

個々のケアマネジメント支援
要介護者・家族に対する支援

マクロの計画策定

~和光市の取り組みを中心に~

医療や住まいとの連携も視野に入れた 介護保険事業（支援）計画の策定

■ 地域包括ケアの実現を目指すため、第6期計画（平成27～29年度）では次の取組を推進。

- 日常生活圏域ニーズ調査を実施し、地域の課題・ニーズを的確に把握
- 計画の内容として、認知症支援策、在宅医療、住まいの整備、生活支援を位置付け

日常生活圏域ニーズ調査

（郵送 + 未回収者への訪問による調査）

- どの圏域に
- どのようなニーズをもった高齢者が
- どの程度生活しているのか

調査項目（例）

- 身体機能・日常生活機能（ADL・IADL）
- 住まいの状況
- 認知症状
- 疾病状況

地域の課題や必要となるサービスを把握・分析

介護保険事業（支援）計画

これまでの主な記載事項

- 日常生活圏域の設定
- 介護サービスの種類ごとの見込み
- 施設の必要利用定員
- 地域支援事業（市町村）
- 介護人材の確保策（都道府県）など

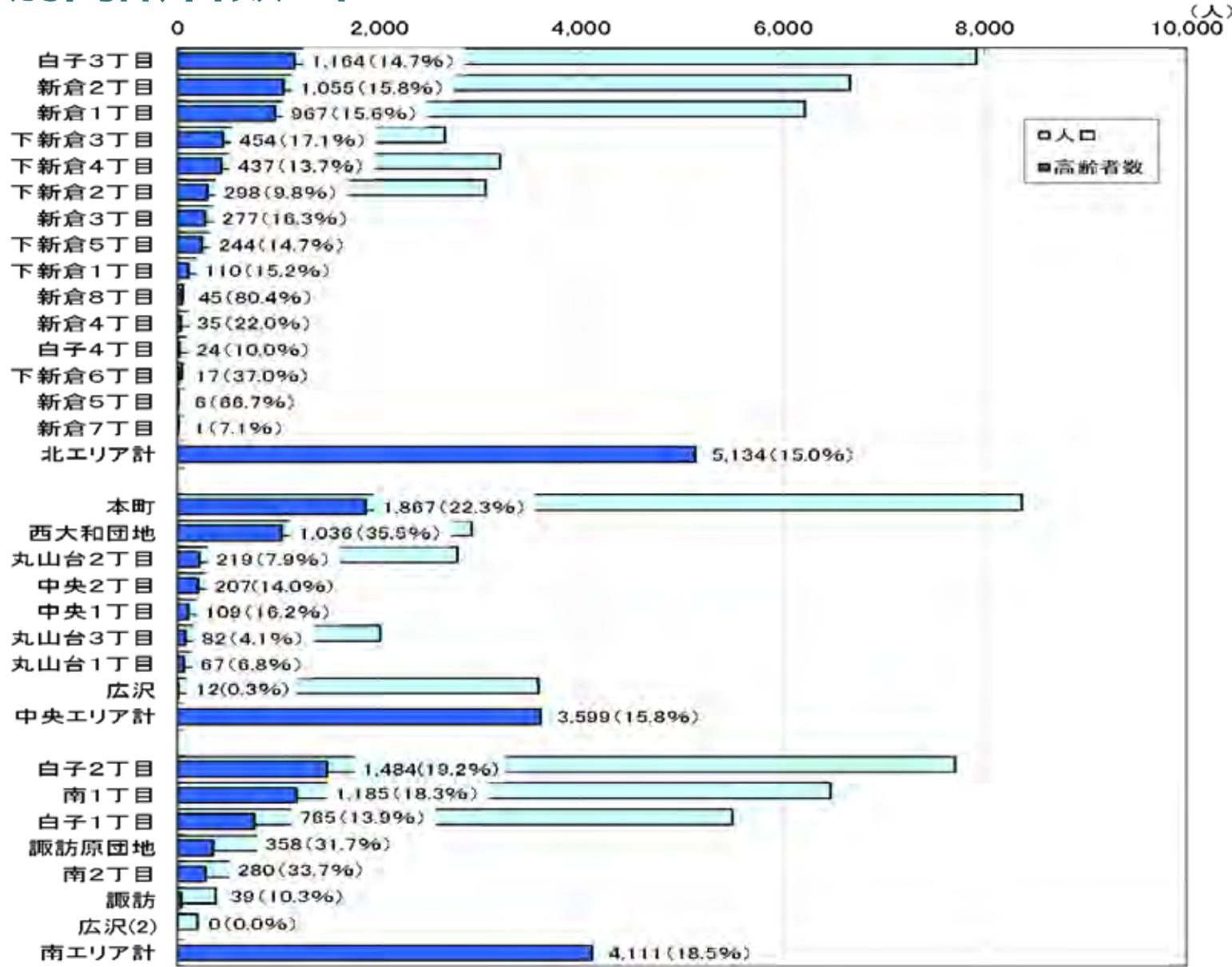


地域の実情を踏まえて記載する新たな内容

- 認知症支援策の充実
- 在宅医療の推進
- 高齢者に相応しい住まいの計画的な整備
- 見守りや配食などの多様な生活支援サービス

地区別高齢者数・率

北エリア



中央エリア

南エリア